

令和6年12月 市議会定例会

平塚市犯罪被害者等支援条例を可決

平塚市議会は、令和6年11月26日から12月19日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。今定例会では、市長提提議案として、条例の改正や令和6年度補正予算など28案件が提出されました。審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、承認しました。

なお、9月定例会で提出され継続審査となっていた、令和5年度決算の認定などに関する議案は、決算特別委員会での審査結果を受け、認定、可決しました。
※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



「令和7年 平塚市消防出初式」

撮影日 令和7年1月11日

今定例会では、犯罪被害者などを支援するための各種経費が計上されたほか、既定予算で措置できなかった経費や不足が見込まれる経費などの一般会計補正予算が提案されました。

主なものとして、総務費では、事業の精算などに伴い発生した国県支出金の返還金や自治体情報システムの標準化に対応するための経費が措置されました。民生費では、犯罪被害者などの権利利益の保護や被害の軽減、回復を目的とした各種支援金が計上されたほか、保育環境の向上に向けた小規模保育施設の整備に係る補助金が計上されました。衛生費では、子宮頸がんワクチンなどの接種者が増加したことに伴い、ワクチンの追加購入費やゼロエネルギーハウス導入補助金の申請件数増加に対応するための助成費が措置されました。また、下水道事業会計では、令和6年台風第10号に伴う大雨による浸水被害への対応として、雨水枳

の増設やグレーチング蓋の改修経費などが措置されるところに、事業が複数年に渡ることから、継続費の設定がされました。採決の結果、全員異議なく可決しました。

また、最終日には追加議案として、物価高騰対策として実施される住民税非課税世帯向けの給付金を支給するための一般会計補正予算が提出されました。採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆平塚市市税条例の一部を改正する条例
地方税法の一部改正に伴い、固定資産税の課税標準の特例に係る割合に関する規定を整備するとともに、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用などに関する法律の一部改正に伴い規定を整備するほか、所要の改正を行うための条例が提案されました。

◆平塚市手数料条例の一部を改正する条例
建築物のエネルギー消費性能の向上などに関する法律の一部改正に伴い、同法に関する事務に係る手数料を見直すほか、必要な規定を整備するための条例が提案されました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆平塚市立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例
平塚市立四之宮公民館の移設に伴い、規定を整備するための条例が提案されました。

◆指定管理者の指定
指定管理者の指定に関する2議案について、採決の結果、全員異議なく可決しました。

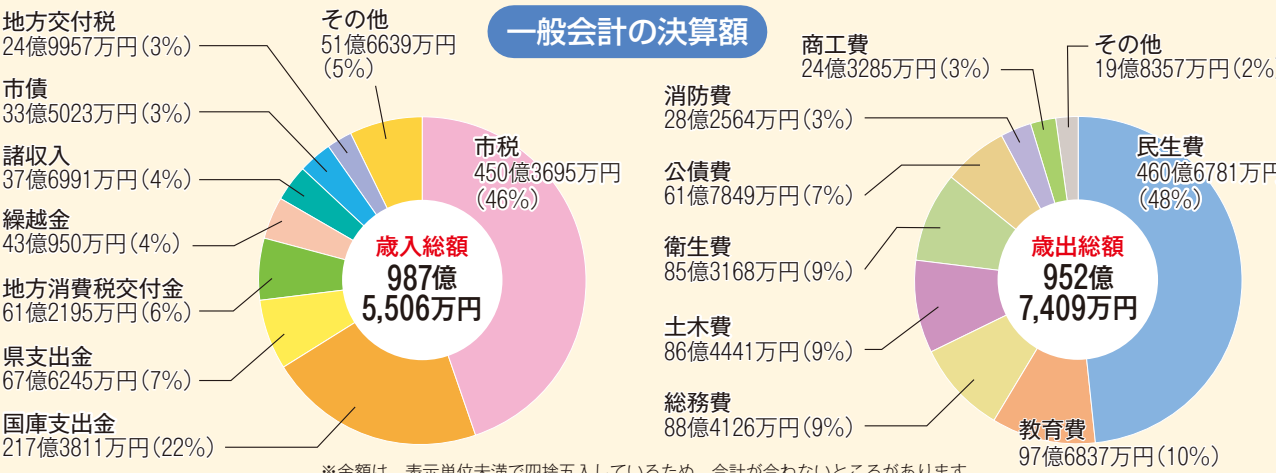
令和7年4月1日から、福祉会館は5年間、西部福祉会館は1年間、指定管理者が管理・運営を行います。

9月定例会に提出された令和5年度の決算の認定に関する議案について、付託された決算特別委員会の審査結果を受け、12月定例会初日に各会計決算とも認定しました。

令和5年度 決算を認定

《決算特別委員会の質疑内容は3面に掲載》

一般会計の決算額



主な内容

総括質問	2～7面
清風クラブ	2・3
片倉章博 野崎審也 数田俊樹	
湘南フォーラム	4
久保田聡 府川正明 山原栄一	
公明ひらつか	5
秋澤雅久 上野仁志 岡崎通子	
しらさぎ・無所属クラブ	6
元島しん はた文昭	
日本共産党平塚市議会議員団	6
松本敏子	
無所属	7
佐藤由美子 白井照人	
常任委員会の審査概要	7面
審議の結果	8面

総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」としています。今定例会では、14人の議員が総括質問を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ

『夢ある未来』平塚を創る

片倉 章博 議員



中央図書館と南図書館

問 中央図書館の休館時期と改修期間を伺う。

教育長 中央図書館の休館は令和8年7月から10年1月までとなり、そのうち改修期間は8年10月から9年10月とし、開館は10年2月を見込んでいる。

問 南図書館の休館時期と改修期間を伺う。

教育長 南図書館の休館は7年2月16日から8年6月1日までとなり、そのうち改修期間は7年3月下旬から8年4月下旬とし、開館は8年6月2日の予定である。

問 休館期間中の代替施設の検討状況を伺う。

教育長 休館中の利用者サービスの影響を考慮し、南図書館と中央図書館の立地関係や利便性を踏まえ、駅周辺に代替施設の設置を検討している。設置にあたり、暫定的な施設であることから民間施設を借り上げ

中央公民館

問 平成24年度の耐震診断の結果を受け、耐震改修をしない理由を伺う。

教育長 同時期に平塚市民センターを休館し建て替える動きがあり、市民センターとの同時休館を避け、ひらしん平塚文化芸術ホール開館後の令和4年度に耐震改修に向けた劣化度等調査を行った。その結果に基づき、5年度に庁内で施設の在り方などについて検討した結果、多額の改修費用をかけてもバリアフリーなどの十分な機能向上を図ることができないため、現施設の改修は行わないこととしたものである。

問 6年2月策定の「平塚市行財政改革計画」に位置付けた「中央公民館のあり方の検討」の結果で、8年10月の休館が決まったのか

伺う。

教育長 昨今、能登半島地震など日本各地で地震が多発しており、耐震化対策を施していない現施設の運営継続は危険度が高いため、利用者の安全を考え、可能な限り早期に休館すべきと判断した。平塚市行財政改革計画に位置付けた「中央公民館のあり方の検討」については、休館はするが市民の学習活動の成果の発表の場などとして、200人から400人程度のホール機能は必要であると考えており、機能や規模などのほか、市民ニーズや建て替えの財政負担などを整理しながら、引き続き検討することとした。



『夢ある未来へ、あったかひらつか』

野崎 審也 議員

問 令和6年3月に第2次平塚市シティプロモーション指針が改定され、新スローガン「あったかひらつか」が策定され、10月には「あったかひらつか」のロゴマークが決定したが、スローガンに込められたまち

のイメージを各事業にどう生かしていくのか伺う。

副市長 新スローガンに込めた「あたたかみ」「つながり」「多様性」「可能性」を市民や市外の人にも共感してもらえよう、職員研修や庁内通信などで全職員

平塚駅周辺地区将来構想(素案)駅周辺のランドマーク

問 「落合かつひろ4期目の約束」の新たな取り組み

主な施策に「中心市街地の再開発に合わせて、紅谷町駐車場のあり方を見直すとともに、駅周辺に図書館ブランチ(分館)や市民病院健診センターなど公共拠点の整備を検討します。」とあるが、現状を伺う。

都市整備部長 それぞれの公共拠点整備については、将来構想におけるフラッグシッププロジェクトの整備の中で検討するとともに、今後策定する「(仮称)平塚駅周辺地区アクシオンプラン」を活用し、図書館などの公共機能を導入できる民間の開発事業の誘導を図ることを考えている。

市長 人の温かさや気候が温暖など、本市のまちなみの魅力を高めていくスローガンやロゴマークであるため、ぜひ活用していきたい。

に浸透させ、各課の事業で「あったかひらつか」と連動した事業展開を図っていく。

問 若い世代へのまちなみのイメージの発信が弱いと感じるが、「あったかスポット」などの情報発信をどう進めていくのか伺う。

副市長 「あったかひらつか」フォトキャンペーンを7年7月まで行う。「あったかスポット」にふさわしい写真を選び、本市の魅力を広めていきたいと考えている。

問 新スローガンやロゴマークについての市長の見解を伺う。

市長 人の温かさや気候が温暖など、本市のまちなみの魅力を高めていくスローガンやロゴマークであるため、ぜひ活用していきたい。

新たな海の魅力づくり 海辺の総合公園

問 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業の進捗状況を伺う。

副市長 令和6年7月に着工した海辺の総合公園の整備は7年秋のオープンに向けて順調に工事などが進んでいる。新港や湘南ベルマーレひらつかビーチパークとつなげ、回遊性を向上させ

●委員会の活動● 行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。9月定例会で承認を得た次の委員会が、閉会中に行政視察を行いました。

議会運営委員会 (11月14日～11月15日)

- 三重県四日市市…議会改革の取組について
- 三重県いなべ市…議会改革の取組について

総務経済常任委員会 (10月22日～10月23日)

- 福井県越前市…窓口のワンストップ化について
- 福井県敦賀市…農業事情と有害鳥獣対策について

※詳しい視察内容を記載した報告書は、平塚市庁舎本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

市議会ホームページ

市議会に関する情報は、市議会ホームページからご覧になれます。



会議録検索のご利用を

市議会ホームページの会議録検索では、日程や発言者などから簡単に検索することができます。



企画政策部長 1454人の社会増加である。

問 20代、30代の転出入者数の推移を伺う。

企画政策部長 20代男性は3年までは転出超過だったが、4年に転入超過に転じ、20代女性性は4年までは転出超過だったが、5年に転入超過に転じている。

住民税非課税世帯等 給付金対応

問 令和5年、夏と冬に計10万円が給付されたが未支給者が約1500名いる。給付の工夫や対応を伺う。

福祉部長 冬の給付金では、未申請者へ勧奨通知を2回発送するなど働きかけを行った。また、夏の給付金を受給し、振込口座名義に変更がない場合はプッシュ型で支給を行った。

問 高齢者の地域との結びつきや声掛けなど地域社会の助け合いの見解を伺う。

福祉部長 一人暮らしの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるようきめ細かな見守り体制の構築や高齢者よる相談センターなどさまざまな地域資源の連携強化に取り組んでいく。

声や点字の 議会だより

目の不自由な方に市議会の活動をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。

問い合わせ
議会局 ☎21-8791



さらに魅力あるまちへ

数田 俊樹 議員

問 海岸エリアの魅力向上を図るためには、官民連携が不可欠であり、事前に方向性を示していくことが必要だと考える。龍城ヶ丘プール跡地から湘南ベルマーレひらつかビーチパークまでの海岸園路は、どのような位置を想定しているのか伺う。

都市整備部長 県の竹柵などもあるので、海側を通るルートを想定している。
問 自転車を活用できる園路は考えているのか、現状の考えを伺う。

都市整備部長 歩行者も自転車も通行できるものを想定している。

問 想定している整備時期を伺う。

都市整備部長 現在予算編成のため明確な時期は示せないが、新しい公園の完成時に併せて整備できれば

と考えている。

問 平塚漁港西護岸及び西防波堤機能保全工事について、進捗状況と今後の工事計画を伺う。

都市整備部長 令和5年度から工事に着手し、西護岸は全て完了している。西防波堤については、10年度の完成を目指して事業を実施している。現在のところ、計画延長の10パーセントが完了しており、施工中の工事と入札手続きを行っている工事を含めると、41パーセントが完了する予定となっている。

問 全国的に海岸浸食による問題が起きている。県のデータによると、平塚海岸は養浜とサンドリサイクルによって安定傾向との評価ではあるが、引き続き平塚海岸の砂浜を守るための県への要望は継続していくこ

とが必要と考えるが、見解を伺う。

都市整備部長 海岸利用者のさらなる安全確保や、海岸エリアの魅力向上のために、これまで浸食された砂浜の回復について、なぎさづくり促進協議会などを通じて、国や県へ要望していく。

問 競輪事業では、「第2期」平塚競輪中期経営計画（2024～2027）が策定されたが、今後の展望を伺う。

公営事業部長 本計画は「ギャンブル場から憩いの場」への転換を基本的な方向性とし、イベントの充実や施設利用の促進、エントランスエリアを含む施設整備、特別競輪の開催誘致などの施策を着実に推進していくこととしている。その積み重ねにより、一般会計への繰出金を継続的に確保するとともに、総合計画に位置付けた「市民に開かれ

た親しみやすい競輪場」を実現できるものと考えている。

問 全国の競輪場で、BMXやスケートボード、キックバイクなどが楽しめるエリアを整備する動きがある。本市でも今後の整備において、BMXやスケートボードなどが楽しめるエリアの整備など、検討度合いを高めてはいるかが。

公営事業部長 サイクルスポーツなどは利用の中心になると思われる港地区の住民や本市の市民に毎日のように利用してもらうことが、この施設を作る目的になると考える。ヒアリングを行い、地元の要望、サイクルスポーツや競輪場の本来の在り方も加味しながら、具体的な計画に落とし込んでいきたい。

▼このほかの質問 自転車活用のもちづくり 教育課題 学校施設 特色ある学校づくり

清風クラブ 所属議員



坂間 正昭 議長



佐藤 貴子 議員



諸伏 清児 議員



須藤 量久 議員



黒部 栄三 議員

決算特別委員会（各分科会）の審査概要

9月定例会で継続審査となっていた、令和5年度決算の認定に関する議案について、9月26日、30日に開催した決算特別委員会では新たに設置した各分科会で審査し、議案4案件は全て認定すべきもの、可決すべきものと決定しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

問 防災対策費の地震・津波防災対策事業について、工事請負額が増加した理由を伺う。

答 マンホールトイレを5か所整備したためである。

問 整備した場所を伺う。

答 富士見小学校、松延小学校、旭小学校、岡崎小学校、神田小学校に整備をした。

問 商工業振興費の商店街にぎわい創出事業について、中心商店街で空き店舗を活用して出店する事業者などに補助金を出しているが、その件数と金額を伺う。

答 9件の補助を行い、賃借料が合計250万円、改装費が合計400万円である。

問 競輪事業特別会計について、収益確保に向けた工夫点を伺う。

答 市民に開かれた親しみやすい競輪場を目指し、イベントは土日開催を中心とし、幅広い世代に向けて充実を図った。

都市建設

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

問 都市計画総務費の生活交通確保対策事業について、神田地区から市民病院へのシャトルバスの利用状況と改善点を伺う。

答 前年度より619人多い6681人の利用があった。1日5便運行するうち、朝の2便は車内が混雑しており、現状やアンケートなどにより時勢にあった形態を考えていきたい。

問 公園費の高麗山公園（湘南平）魅力アップ事業について、当初予算に対し、執行額が5倍になった理由を伺う。

答 令和4年に遊具を撤去後に復活を要望する声があり、遊具を設置したためである。

問 常備消防費の住宅密集地等消火体制強化事業について、何箇所かの住宅密集地や狭あい地区へ消火栓などを設置したのか伺う。

答 市内13か所を定めており、その全てに設置できている。

教育民生

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

問 一般管理費の平塚文化芸術ホール管理運営事業のコストパフォーマンスについて伺う。

答 令和5年11月から、会議室などはこれまで2日前までの申し込み期限から、当日まで申し込みができるようにした。このようなことも行いながらコストパフォーマンスを意識した。

問 聖苑費の聖苑管理運営事業について、施設の老朽化が進む中、設備管理について伺う。

答 カメラ等ＩＴＶシステム、全熱交換器や中央監視装置（リモートユニット）等の更新修繕などを行った。

問 子ども教育相談センター費のスクールカウンセラー派遣事業について、どのような相談があったのか伺う。

答 中学校では不登校、小学校では子どもの発達関連の相談が多くなっている。

環境厚生

○認第1号 決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕

問 社会福祉総務費の地域福祉推進事業について、各福祉村での温度差や活動内容の差についての現状を伺う。

答 地域性と捉え、地域にあった取り組みをしている。毎月実績報告をもらい、分析して取り組みが前進するよう行っている。

問 児童福祉総務費の特別保育拡充事業について、麦・もんもん病児保育室の急増するニーズへの対策を伺う。

答 令和6年度中に病児保育を増設するため整備を始めた。

○認第2号 決算の認定について〔令和5年度平塚市病院事業決算〕

問 MRIが2台体制になったが、実績と効果を伺う。

答 検査数は1台体制に比べて24パーセント増の6643件となった。検査待ち日数はほぼゼロで、救急搬送患者の検査待ち時間も2時間から30分程度に短縮した。

湘南フォーラム



安心して過ごすことができる
持続可能な本市のまちづくり

久保田 聡 議員

問 令和7年度の予算編成について、市税をベースとした自主財源の確保と拡充を図りながら、歳入基盤を確立し、持続可能な財政運営を進めていく必要がある。人口減少などの影響も懸念され、健全で安定した財政基盤の確立は重要と考えるが、7年度の取り組みについて見解を伺う。

市長 本市の強みを生かした経済活性化策や雇用の確保、人への投資、安心・安全で魅力あるまちづくりなど、将来の税源涵養につながる投資的な取り組みを推進し、さらにクラウドファ

ンディングの活用やネーミングライツの導入、デジタル化による業務の効率化、民間活力の活用など、あらゆる手段を講じた財源確保策に取り組んでいく。

問 令和6年台風第10号による本市への水害被害は甚大なものとなった。今後さらに気候変動リスクは増大していくと予想されるが、今回被害に遭った人への対応を伺う。

市長 本市初となる災害に伴う臨時市民相談窓口と災害ボランティアセンターを開設し、被害に遭った人への支援に努めた。

問 自然災害対策に関する計画の見直しや更なる対策の強化が必要と考えるが、見解を伺う。

市長 本市では「平塚市地域防災計画」の中で、公共施設などの安全対策や防災機能の強化、災害時の情報収集や提供、防災知識の普及などを位置付けている。今後も災害時の情報収集や分析、対策が円滑になるようデジタル技術の活用も進め、地域防災計画の実効性を高めていく。

問 不登校児童生徒には多様な学びの場の確保や、将来の社会的な自立を目指して安心して過ごすことができる環境整備が必要である。多様な学びの場の確保は、公の機関として文部科

学省指定の不登校の生徒に配慮した特別の教育課程を実施することができ、学びの多様な学校（いわゆる不登校特例校）や分教室の設置促進を本格的に進めるべきと考えるが見解を伺う。

学校教育部長 不登校特例校については、不登校児童生徒にとって有効な取り組みであると認識している一方で検討すべき課題もある。現在、不登校児童生徒に対して行っているさまざまな取り組みを着実に進め、適切な支援が行き届くよう努め、不登校特例校についても引き続き研究していきたいと考えている。

問 男性の育児休業取得促進の波は全国的にも波及している状況であり、育児休業取得促進と家事・育児の参画促進は、今後より重要な事業を進めている。

このほかの質問 小学校の修学旅行 産後ケア事業の充実



26万都市唯一の鉄道駅を
活かしたまちづくりを

山原 栄一 議員

問 鉄道駅が1つしかない本市の現状と課題を伺う。

副市長 平塚駅から放射状に延びた道路交通網の整備で都市が形成され、多くの市民が駅を利用している。一方、通勤や通学時に集中する交通の円滑化や安全で快適な自転車と歩行者空間の形成などが必要である。

変わるチャンス
平塚駅をどう生かす

問 「平塚駅周辺地区将来構想（素案）」において、平塚駅をどう生かすのか考えを伺う。

副市長 交通機能に加え、本市の玄関口としてまちの魅力や特徴が感じられる場の創出を目指している。

問 駅の北口から南口へ車を通過させるようなダイナミックな案を構想に盛り込まなかった理由を伺う。

都市整備部長 構想は駅周辺地区のまちづくりのにぎわいをつくるものであり、新しい道や鉄道駅は盛り込まなかった。

問 駅周辺の市有地や中心市街地関連施設を積極的に生かす考えについて伺う。

副市長 駅周辺地区の魅力向上が期待されるため、重要なプロジェクトと位置付けており、積極的に取り組んでいく。

問 駅周辺への自動車や自転車の利用拡大に向けたイ

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願は、紹介議員を必要とし、提出後は所管の常任委員会などへ付託して審査します。その後、委員会審査の結果を本会議へ報告し、議会としての採択、不採択などを決定します。

陳情は、請願と同じような性格のものです。紹介議員を必要とせず、提出後は議会運営委員会でその取扱いについて協議します。

提出方法などについては、市議会ホームページをご覧ください。



風水害への対応



市民ニーズに対応した施策を

府川 正明 議員

問 令和6年台風第10号による河内川の溢水により床上・床下浸水や土砂崩れ、車の水没などが発生した。市民が安心して暮らせる状況づくりへの見解を伺う。

防災・危機管理監 市民が安心して暮らすためには、住んでいる地域の災害リスクを日頃から把握することが基本であり、重要と考えている。本市では毎年、神奈川県市長会や3市3町広域行政推進協議会などさま

砂浜保全
問 砂浜の保全や再生に向けた取り組みがされているが、砂浜保全や養浜に対する見解を伺う。

都市整備部長 相模川から

漁業の活性化

問 本市として漁業に関わる人たちに、今後どのようなフォローをしていくのか。また、受け皿となる魚市場の在り方も重要だと思

産業振興部長 漁業者の安

会議録は2月中旬に公開

12月定例会の会議録は2月中旬から市議会ホームページなどで公開します。

湘南フォーラム

所属議員



出村 光 議員



小泉 春雄 議員

業関係者や水産物卸売事業所などで組織された協議会から、卸売市場を含む周辺施設の再整備に関する提案があり、今後庁内で検討を進めていく。

▼このほかの質問 戦没者遺族等援護事業 ヤングケアラ

「マチイロ」

アプリ「マチイロ」にひらつか議会だよりを掲載しています。



公明ひらつか



持続可能なまちづくりへ

秋澤 雅久 議員

平塚市犯罪被害者等支援条例

問 本条例により、国や県との関連も含めた被害者救済がどう変わるのか伺う。

市長 犯罪被害者などへの経済的支援などについては、国の「犯罪被害者給付制度」や「神奈川県犯罪被害者等見舞金制度」と併せて受けることができる。また、中長期的な支援を見据えた家事サービスなどの日常生活支援のほか、法律相談や専門家による心のケアを行うなど、最も身近な自治体として、よりきめ細やかな支援ができると考えている。

問 どこまで被害者に寄り

市民部長 まずは市の相談窓口に来た人が、安心して相談を受けられるような体制を整えることが、寄り添う視点では大事だと思っている。また、市だけではなくさまざまな関係機関と連携することにより、切れ目なく長期間にわたる支援を行う体制をとっていきたいと考えている。

金利上昇局面における資金調達、資金運用について

問 日本銀行の政策変更による金利動向の予測と本市の財政運営、市内経済に与える影響や市債発行における調達コストの比較と来年度の予測を伺う。

会計管理者 日本銀行のマイナス金利政策が解除されたことに伴い、長期金利は上昇基調となっている。このような金利の上昇は、特に資金調達の面において大きな影響を及ぼすことから、本市財政運営や市内企



子ども若者を育む未来輝くまち平塚を目指して

上野 仁志 議員

平塚市子ども計画（素案）

問 計画策定で重視した点と、今までの取り組みとの違いを伺う。

健康・子ども部長 子どもたちからのさまざまな意見を基本的な視点に落とし込み、これを踏まえて施策を位置づけた。また、若者が将来に希望を持てるように支援する若者計画を内包することで、ライフステージに応じた切れ目のない支援を強化・充実している。

問 市民や教育現場に子ども基本法の理念を周知することの見解を伺う。

健康・子ども部長 子ども基本法では、社会全体で子ども施策に取り組みと定められている。本市は、子育

業の設備投資などに一定程度の影響が生じるものと考えている。令和5年度の借入利率は、仮に条件設定を財政融資資金から10年間の借り入れで、元利均等償還据置を1年とした場合では0・7パーセントとなっており、前年同月と比較すると0・4ポイントの上昇となっている。また、市中銀行からの借入期間を10年とし、元金均等償還据置1年では0・9パーセントとなり、前年同月から0・4ポイントの上昇となっている。いずれの場合においても

も上昇傾向となっており、今後もしばらくはこの傾向が続くものと見込んでいる。

問 資金運用の内容と実績、昨年度との比較と評価を伺う。

会計管理者 今年度の基金の運用内容と実績については、定期預金では運用額30億円で利息額が約205万円、債権では運用額が91億5千万円で利息額が約3027万円、合計で約3232万円の運用収益を予定している。昨年度と今年度の比較では、昨年度の定期預

金と債券による運用収益の合計が約310万円であったことから、前年度比で約2922万円の増収を見込んでいる。7年度については、現在保有している債券などにより、9千万円を超える運用収益が見込まれることなどから、この金利上昇局面に開始した大規模な資金運用については、適切な運用が図られたと考えている。

このほかの質問 医療費適正化に向けて、持続可能なまちづくり GIGAスクール構想第2期に向けて

本市は導入する予定があるのか伺う。

学校教育部長 現在県では、生徒数人が参加していると聞いている。その状況を県から情報提供してもら

う中で、どれだけ効果を得たのかを見ながら検討していきたい。

問 市内フリースクールとし

っかり連携し、市として太鼓判を押してホームページ



誰もが笑顔あふれる「あったかひらつか」に

岡崎 通子 議員

問 健やかな妊娠・出産・産後のために妊娠前から体の調子を整えるプレコンセプションケアについて、若い世代が早い段階から正しい知識や適切な健康管理を実践できるよう、普及啓発することが大切である。市としてさまざまな取り組みをしているが、強化する点があるのか伺う。

健康・子ども部長 対象により必要な情報が異なるため、それぞれに適した情報提供の強化に努めていく。

問 HPVワクチンもプレコンセプションケアの一つである。厚生労働省は条件付きで接種期間の延長を発表し、令和7年3月末までに1回以上接種していれば、その後1年間は無料で接種できると決定した。その周知方法を伺う。

健康・子ども部長 SNSや広報など、さまざまな手法を用いて周知していく。

議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。本市議会では開かれた議会とするため、議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。

議会図書室には、白書などの政府刊行物や市の行政資料、地方自治や政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。

ご利用いただける時間は、午前8時30分から午後5時までの間となります。市役所にお越しの際には是非お立ち寄りください。



公明ひらつか

所属議員



石田 美雪 議員



五十嵐 豊 議員

このほかの質問 平塚市認知症の人と家族への一体的支援プログラム推進事業について

問 少しでも救急活動が円滑になるよう、救急隊の研修に取り入れてはどうか。

消防長 ユマニチウドの技法は、患者の負担軽減に繋がると受け止めており、研修があれば、積極的に受講させたいと考えている。

福祉部長 他市の状況調査や講座実施の際の条件などを確認した。現在、認知症の人と家族の会での紹介や、認知症地域支援推進員への情報提供を行っており、サポーター養成講座の中でも伝えていきたい。

しらさぎ・無所属クラブ

平塚駅周辺の将来像

元島 しん 議員



問 「平塚駅周辺地区将来構想(素案)」ではにぎわいやときめきなどの言葉が使われているが具体的な内容を伺う。

市長 まちづくりのコンセプトとして「平塚駅周辺地区をみんなのリビングに」を掲げ、住む人や働く人、遊びに来る人や起業する人など、さまざまな人が関わり、お気に入りの空間や体験を見つかることができるにぎわいやときめきを生むまちを目指していく。



現在の平塚駅北口。素案ではデッキや芝生などが見受けられる。

「平塚駅周辺地区将来構想(素案)」ではにぎわいやときめきなどの言葉が使われているが具体的な内容を伺う。

産業振興部長 1階に空き店舗があるとかかなり目立つため、1階を中心に支援を行っている。



2017年開園の平塚市港こども園。Wi-Fiがなく日常業務に遅れが出ることも。

が、見解を伺う。

総務部長 市庁舎本館は市民のために行政サービスや事務事業を執行するための建物であり、情報管理の徹底が求められるため開放については課題がある。

利用者に寄り添った産後ケアの拡充

問 自己負担の軽減について、「市独自に予算を組まなくても、」国の補助金を利用できるのに、なぜ実施しないのか伺う。

健康・こども部長 国の制度や事業者、利用者のニーズが変わってきており、その中で改めて調整したい。

▼このほかの質問 平塚市の未来を担うSNS運用

河内川の氾濫など大雨被害から生活を守るために

はた 文昭 議員



問 令和6年台風第10号により河内川は増水・氾濫し床上・床下浸水が続出した。旭地区の罹災証明の申請・発行件数を伺う。

土木部長 6年11月30日時点での申請件数と発行件数はともに103件である。

問 河内川周辺のこれまでの治水対策を伺う。

土木部長 本市は毎年、河内川を含む金目川水系の整備を県に対し強く要望してきたが、今回の大雨被害を受け9月に副市長が、11月には市長が県に対し、金目川水系の治水事業のさらなる加速化の推進を緊急要望した。県は下河原橋から万年橋の区間600メートルにおいて、河川断面を広げる計画を位置付けており、同区間の右岸約190メートルは6年3月に完了した。また、本市の雨水対策として雨水管や貯留管の整備のほか、河内川の上流域にある雨水調整池3か所に雨水の流出を抑制するための施設を整備した。

問 台風第10号の集中豪雨に対する対応を伺う。

土木部長 事前対策として、水路の清掃や土のうステーションへの土のうの補充、雨雲の動きや河川水位などの情報収集を行った。

問 今後の対策を伺う。

土木部長 県では、河内川の下河原橋から神明橋までの左岸約190メートルで河川断面を広げる工事を進める。市としても引き続き県に要望し、浸水対策を進めるための雨水樹の増設やグレーチング蓋の改善を行う。

平塚市の交通政策について

問 コミュニティバスの充実について展望を伺う。

まちづくり政策部長 充実したバス路線がある本市においては、慎重に対応すべき課題と認識している。

問 低床バスの導入・運用

状況と導入補助金を伺う。

まちづくり政策部長 路線バス運行事業者が平塚営業所管内で所有する160台のうち、125台が低床バスである。低床バスの導入にあたり、1台当たり140万円を上限とする本市の補助金を活用している。

▼このほかの質問 総選挙における平塚市の低投票率、二重投票、投票箱の無施錠等について 平塚市人材戦略基本方針 平塚市こども計画(素案)について

日本共産党平塚市議会議員団

コスト重視ではなく、市民に寄り添う市政運営を

松本 敏子 議員



犯罪被害者等支援条例制定について

問 条例制定にあたり重視した点を伺う。

市民部長 心身に深い傷を負った犯罪被害者などに寄り添い、民間支援団体などの関係機関と相互に連携・協力し、切れ目のない支援を行うことを重視した。

問 県と市の両方の支援を受けられるのか伺う。

市民部長 県の遺族見舞金

と本市の遺族支援金と合わせて受けることができる。

問 本市独自の支援策を伺う。

市民部長 家事や配食サービス、未就学児の一時預かりなどがある。

平塚市公共施設再編計画から

平塚市公共施設再編計画

画では、再編を積極的に検討する施設として162施設を上げていますが、その廃止面積を伺う。

社会教育部長 解体済みの建物4700平方メートル、今後削減される予定の建物は約2万8千平方メートルである。

問 目的は達成したと思うかがか。

企画政策部長 ささまざまな増減を含めると、まだ達成していない。

問 勤労会館と青少年会館

の閉館が予定され、さらに中央公民館の休館が発表された。200人から400人を収容するホールが1か所に4か所閉鎖される。市民や団体などの発表の場をどう確保するのか伺う。

社会教育部長 地区公民館を利用できるよう調整している。また、発表の場としてひらしん平塚文化芸術ホールや市内外の施設の情報を含めながら検討すべきと思うかがか。

一人暮らし高齢者のためのエンディングプラン・サポート

問 近年身寄りのない独居高齢者が増えており、自身亡き後の家の処分などを解決する支援が求められているが、他市の状況を伺う。

福祉部長 横須賀市や大和市、鎌倉市に終活支援事業

しらさぎ・無所属クラブ

所属議員



渡部 りょう 議員



江口 ともこ 議員

日本共産党平塚市議会議員団

所属議員



高山 和義 議員

問 本市も制度の創設をしてはいかがか。

福祉部長 先進事例を踏まえ研究を進めていきたい。

▼このほかの質問 龍城ヶ丘公園整備など

無所属



青少年会館閉館、中央公民館
休館、市民の行き場は

佐藤 由美子 議員

問 令和8年度に青少年会館が閉館し、8年10月から耐震基準の問題で中央公民館の休館も決まった。文化芸術関係の人たちの行き場がなくなることがさらに懸念される。中央公民館の休館後に登録団体の行き場がなくならないよう活動場所の代替案を伺う。

答 令和8年度に青少年会館が閉館し、8年10月から耐震基準の問題で中央公民館の休館も決まった。文化芸術関係の人たちの行き場がなくなることがさらに懸念される。中央公民館の休館後に登録団体の行き場がなくならないよう活動場所の代替案を伺う。

社会教育部長 6月と9月に調査を行い、地区公民館に活動場所を変えても概ね

で、これまでのように活動できるのか伺う。

このほかの質問 本市の

小中学校のいじめ防止対策



平塚市犯罪被害者等支援条例

臼井 照人 議員

社会教育部長 地区公民館が利用できるよう調整を進めている。

問 本条例は、犯罪被害者などが再び平穏な生活を送れるよう上程されたものだが、「犯罪等」とはどのようなものか伺う。

市民部長 市ホームページに犯罪被害者等支援のページを設け、市の相談窓口のほか、県や警察の相談窓口のリンクを貼っている。

問 職員の人材育成について伺う。

市民部長 総合的対応窓口を担当する職員が県などの研修を受講し、異動後も得た知識を横展開させ、全体の底上げにつなげていく。

環境部長 基本は飼い主の問題であり、飼い方や飼う前の心構え、飼った後の心構えを取り組んでいく。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺う。

環境部長 今以上に福祉部局とも連携を深める。

活動ができると確認した。

問 閨バイトに応募した閨

東地方の中高生が山口県で

逮捕されたことを受け、市

内の中高生に啓発活動をし

ていくことが大切だと考え

るが見解を伺う。

防災・危機管理監 閨バ

トに関する犯罪は低年齢

化、巧妙化しており、中高

生が犯罪に巻き込まれない

ように早期の啓発活動が重

要であり、その危険性を具

体的に伝えることが大切で

ある。地元警察署と連携し

ながら取り組みを検討して

いく。

このほかの質問 本市の

小中学校のいじめ防止対策

が

提案型協働事業に「多頭飼

育崩壊等の不適切飼育防止

の取り組み事業」が予定さ

れているが、目的を伺う。

環境部長 ペットの多頭飼

育崩壊や飼い主の入院、死

亡などによるペットの置き

去りなどが問題となってい

る。問題を解決するため、

行政と市民団体が得意分野

を生かし、協力・連携する

ことでより効果的な成果を

あげることが期待される。

問 福祉部局との連携も考

えているのか伺う。

環境部長 今以上に福祉

部局とも連携を深める。

問 事業終了後について伺

う。

環境部長 今以上に福祉

部局とも連携を深める。

1面掲載写真を募集しています

市内に在住又は在勤・在学の方を対象に、市内を撮影した四季折々の風景など、平塚市の魅力あふれる写真を募集しています。

今回は、第236号（令和7年5月2日発行予定）に掲載する写真を募集します。

詳しい応募方法などは、市議会ホームページをご覧ください。議会局までお問い合わせください。（議会局 ☎21-8791）



過去に発行した議会だより

市議会ホームページでは、これまで発行したひらつか議会だよりをご覧ください。



常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案5案件は全て原案どおり可決又は承認すべきものと決定しました。

○議案第93号 製造請負契約の締結について〔はしご付消防自動車〕

問 現在稼働している梯子車と新たな梯子車の性能などの違いを伺う。

答 基本的には現在の車両と同程度であるが、梯子の先端に乘せるバスケットの耐荷重が倍以上に増加し、走行は現在の車両よりも小回りが利く。また、バスケットの先端にカメラが付いており、状況把握が向上する。放水量は1160リットルから2千リットルと大幅に増加するが、梯子の長さは46メートルから40メートルになる。

○議案第97号 令和6年度平塚市一般会計補正予算

問 農業振興費の農作物鳥獣被害対策事業について、有害鳥獣捕獲檻維持管理委託料の内容を伺う。

答 月2回の点検と、実際に檻にかかった際の捕獲と捕獲した個体の処理である。

都市建設

議案6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第97号 令和6年度平塚市一般会計補正予算

問 公園費の公園施設維持管理事業について、公園に設置する防犯カメラの設置場所や台数、設置時期を伺う。

答 見附台公園、塚越公園、真土大塚山公園に各2基設置する。時期は、令和7年1月から3月の間で設置予定である。

○議案第100号 令和6年度平塚市下水道事業会計補正予算

問 土のうについて、ルールや設置場所などの情報が必要な人に届いていないとの声を聞く。また、大雨情報や災害情報を出す際に、土のうの利活用情報も併せて発信すべきだと考えるが、現在どのような取り組みをしているのか伺う。

答 市ホームページに掲載しているほか、年に一度発行している下水道広報紙でも周知している。大雨や台風の際にはSNSでも周知を行っている。

教育民生

議案3案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は継続審査とすべきものと決定しました。

○議案第97号 令和6年度平塚市一般会計補正予算

問 社会福祉総務費の犯罪被害者等支援事業について、本事業は令和7年2月1日から始まる新規の支援事業だが、啓発リーフレットの作成部数と配布先を伺う。

答 リーフレットの作成部数は2千部程度を予定している。配布先は県内の警察署や神奈川犯罪被害者サポートステーションであり、配架先は県の弁護士会や公民館、公共施設などである。

問 子ども教育相談センター費の教育支援室事業について、教育振興のための指定寄附金を活用して、学習用大型ディスプレイを購入するが、ディスプレイの大きさと設置場所、使い方を伺う。

答 ディスプレイは60インチで、教育支援室くすのきに設置し、通室する児童・生徒の学習や活動の際に教材などを提示することを想定している。

環境厚生

議案8案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第88号 平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

問 条例改正の内容を伺う。

答 今回の条例改正は使用料、手数料の算定基準に関わるもので、3年に1度見直す内容となっている。それに伴い、各手数料の処理原価を計算し、それに合った手数料の改定をした。

○議案第97号 令和6年度平塚市一般会計補正予算

問 予防費の予防接種事業について、補正した金額は子宮頸がんワクチン何回分を予定しているのか伺う。

答 キャッチアップ世代に対して、約9500回分を補正予算で計上した。

問 接種による健康被害が起きた場合は市町村が補償することになるが、これまで副反応の報告があったのか伺う。

答 本市ではこれまで副反応の報告はない。

審議の結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件 名	結果	清	湘	公	し	共	A	B
認第1号	決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	認定	○	○	○	○	×	×	○
認第2号	決算の認定について〔令和5年度平塚市病院事業決算〕	認定	○	○	○	○	○	○	○
認第3号	決算の認定について〔令和5年度平塚市下水道事業決算〕	認定	○	○	○	○	○	○	○
第66号	利益の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○
第74号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○ 4欠1	○	×	×	○	○
第75号	令和6年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	×	○	○
第76号	令和6年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	○	○	○
第77号	令和6年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	○	○	○
第78号	令和6年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	○	○	○
第79号	令和6年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	○	○	○
第80号	令和6年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	○	○	○
第81号	令和6年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○ 4欠1	○	○	○	○	○
第82号	専決処分の承認について〔令和6年度平塚市一般会計補正予算〕	承認	○	○	○	○	○	○	○
第83号	平塚市犯罪被害者等支援条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第84号	平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第85号	平塚市市税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第86号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第87号	平塚市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○
第88号	平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	×	×	○
第89号	平塚都市計画下水道事業受益者負担金及び下水道事業分担金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○	○
第90号	平塚市建築基準条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○
第91号	平塚市立公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第92号	平塚市埋立て等の規制に関する条例を廃止する条例	可決	○	○	○	×	○	○	○
第93号	製造請負契約の締結について〔はしご消防自動車〕	可決	○	○	○	○	○	○	○
第94号	指定管理者の指定について〔平塚市福祉会館〕	可決	○	○	○	○	○	○	○
第95号	指定管理者の指定について〔平塚市西部福祉会館〕	可決	○	○	○	○	○	○	○
第96号	町の区域の新設等について	可決	○	○	○	○	○	○	○
第97号	令和6年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第98号	令和6年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第99号	令和6年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第100号	令和6年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第101号	令和6年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○

議員提出議案

会議案番号	件 名	結果	清	湘	公	し	共	A	B
第5号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	可決	○	○	○	○ 2×2	×	○	○

請 願

請願番号	件 名	付託委員会	結果
第5号	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書の提出を求める請願書	教育民生常任委員会	継続審査

報 告

報告番号	件 名
第13号	専決処分の報告について

会派名等の表記について

審議結果一覧表では、会派名等を略称で表記しています。正式名称等は次のとおりです。
清……清風クラブ（8名）
湘……湘南フォーラム（5名）
公……公明ひらつか（5名）
し……しらさぎ・無所属クラブ（4名）
共……日本共産党平塚市議会議員団（2名）
A……佐藤由美子（無所属）
B……臼井照人（無所属）

議会報編集委員会

編集委員 元島しん 久保田聡
岡崎通子 黒部栄三
議長 坂間正昭
副議長 出村 光

市議会の傍聴について

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議の開催日に平塚市庁舎本館8階にお越しください。
3月定例会の本会議と常任委員会は、右記日程での開催を予定しています。本会議と常任委員会は午前10時に開会の予定です。
また、定例会本会議はケーブルテレビ（SCN）での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。
問い合わせ
平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791

3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14 本会議 〔提案説明 など〕	2/15
2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
2/23	2/24	2/25	2/26 本会議 〔代表質問〕	2/27 本会議 代表・ 総括質問	2/28 本会議 〔総括質問〕	3/1
3/2	3/3 本会議 〔総括質問〕	3/4	3/5 常任委員会	3/6 常任委員会	3/7 常任委員会	3/8
3/9	3/10 常任委員会	3/11	3/12	3/13	3/14	3/15
3/16	3/17 本会議 〔表決など〕	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22